

授業科目名	日本国憲法		授業形態	講義		授業科目区分	一般科目 (社会・文化・自然科目)			
担当教員名	森 克己					補助担当者名				
単位数	2 単位		履修年次	1年次		受け入れ人数	200名程度			
授業の概要	日本国憲法の主要原則を概説するとともに、基本的な憲法問題・判例の解説を行うことによって、学生が憲法と現実社会との関わりを考える上での視座並びに法学の基礎知識を身につけることができるようにすることを目標とする。 また、教員・公務員試験等の日本国憲法に関する試験問題の解き方も身につけることができるようになることも期待される。									
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標			成績評価の方法						
	D Pで 目指す 資質・ 能力	コミュニケーション力、一般教養・倫理 ()	授業期間				定期 試験	その他	割合 %	
			授業	テスト	レポート	発表				
		■認知的領域	憲法と現実社会との関わりを考える視座を身に付ける。 憲法の基本原理・判例について説明できる。					○		90
		■情意的領域	授業に積極的に参加し、復習問題に取り組む。	○		○				10
□技能的領域										
成績評価の基準	学期末試験の成績、毎回の授業時に課される復習問題（レポート）への取組みを総合的に評価する。									
テキスト、教材 参 考 書	購入すべきテキスト：森克己ほか著『基礎からわかる憲法』（第3版）（嵯峨野書院） 参考書：芦部信喜『憲法』（第5版、岩波書店）、伊藤正己『憲法入門』3024円[税込み]（第4版補訂版）									
履修条件・ 関連科目	人権論を履修することが望ましい。			備考(教員メッセージ含む)						
オフィス・アワー	森：水曜日、木曜日の午後（ 5 0 8 研究室）									
授業計画										
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)				
1	森 克己	オリエンテーション：学習の目的、内容、方法、評価のしかた				履修要項・シラバスの予習（10分以上）				
2	〃	憲法とは何か				テキスト・資料の予習・復習（30分以上）				
3	〃	現代憲法の特徴				テキスト・資料の予習・復習（30分以上）				
4	〃	明治憲法				テキスト・資料の予習・復習（30分以上）				
5	〃	日本国憲法の成立				テキスト・資料の予習・復習（30分以上）				
6	〃	日本国憲法の構成				テキスト・資料の予習・復習（30分以上）				
7	〃	国民主権				テキスト・資料の予習・復習（30分以上）				
8	〃	民主主義				テキスト・資料の予習・復習（30分以上）				
9	〃	象徴天皇制				テキスト・資料の予習・復習（30分以上）				
10	〃	象徴天皇制				テキスト・資料の予習・復習（30分以上）				
11	〃	基本的人権（総論 ）				テキスト・資料の予習・復習（30分以上）				
12	〃	基本的人権（総論 ）				テキスト・資料の予習・復習（30分以上）				
13	〃	基本的人権の分類・主体				テキスト・資料の予習・復習（30分以上）				
14	〃	基本的人権の限界				テキスト・資料の予習・復習（30分以上）				
15	〃	平和主義				テキスト・資料の予習・復習（30分以上）				
16	〃	学期末試験								